

こすもす

2018 冬号

発行・編集：社会福祉法人熊本県手をつなぐ育成会 熊本こすもす園
 所在地：〒869-0524 熊本県宇城市松橋町豊福 1786
 電話：0964-33-4551 FAX：0964-33-4552
 ホームページ：http://kosumosuen.com/



こすもす秋の大感謝祭



平成29年11月23日(木)に「こすもす秋の大感謝祭」が行われました。
 皆様のおかげで、今年で19回目を迎えることができました。天候にも恵まれステージイベントも盛り上がり、たくさんの笑顔を見ることができました。
 ご協力いただきましたボランティアの皆様、家族会の方々、各関係機関・施設の方々本当にありがとうございました。
 今後とも熊本こすもす園をよろしくお願いいたします。

はたらき隊！今年も大忙し

はたらき隊として今年度は、約70件の依頼を受けました。草刈りや草取り、洗車や窓ふき、剪定作業など様々なご依頼がありました。利用者の方たちも暑さ寒さに負けず本当に毎日頑張っておられます。今後も地域に根差したはたらき隊でありたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。ご依頼お待ちしております！！

里モンプロジェクトで行った
ひまわり畑!!



8割は咲きましたが、寒さに負けて残念ながら枯れてしまいました。機会があれば来年度も植えたいと思います。

昨年の9月より空き農地をお借りして、にんにくと玉ねぎを植えました。初めての事でしたので農家の方にアドバイスをいただきながら利用者の方たちと一緒に植えました。今のところ順調に芽を出し成長しています。春先が収穫予定ですのでみんなで楽しみに待ちたいと思います。

就労継続支援A型事業所



☆ニューフェイス☆

就労継続支援A型事業所『ハリウッド』の『からあげ聖林(ハリウッド)松橋店』です。光陰矢の如し！！当店もオープンして6年です。

昨今、A型事業所を取り巻く状況は非常に厳しいモノがあります！おかげさまで、売り上げも右肩上がりですが、まだまだ頑張らねばです！

さて、4月よりニューフェイスが入りました！熊本西支援学校を卒業したばかりの仲山さんです！仲山さんは在学中から、当事業所で何度も実習を重ね、気に入ってもらい利用が決まりました！今はまだ仕事を覚えるのに一生懸命ですが、きっと貴重な戦力になってくれることでしょう！

そして、利用者だった谷川君が11月よりめでたく職員となりました！谷川君は当事業所に通いながら、通信で大学を卒業し、昨年はなんと！社会福祉士にも合格しました！本人の努力の賜物だと思います！

というわけで、心機一転！みんなで頑張りますので、今年も「からあげ聖林松橋店」をよろしくお願いいたします。



宇城市松橋町豊福 2 2 5 - 1
☎ 0 9 6 4 - 3 3 - 3 3 3 9

生活介護



5月15日 金魚の館(長洲町)
4Dシアターは画面から金魚が飛び出してきてビックリ!!
帰りには鯉に餌をあげました!



12月20日 忘年会(城南温泉)
おいしい料理に、楽しいカラオケを満喫した後は、気持ちのいい温泉で一っ風呂!
2018年も元気に過ごすぞ~(^o^)

祝 成人・還暦おめでとうございます



1月11日 成人・還暦祝い(ホワイトパレス)
今年還暦を迎えられる伊住祐治さん、成人を迎えられた濱崎晃一さん、西村采華さんのお祝いをしました。みんなにお祝いしてもらいとても嬉しそうでした(*^-^*)



就労支援事業所の作業棟活動



就労支援事業所では、パッキン作業や箸入れ作業やポットの作業やくまモンかご作りと手芸の商品を作ってみんな毎日頑張っています。中でも、手芸の商品では指人形が保育士さんやお話の方々に大人気となっています。指人形は1つ1つパーツを手縫いし、カラーの軍手に貼り付けています。歌遊びのお話として使っています。「こぶた・たぬき・きつね・ねこの歌」や「一匹の野ねずみの歌」やオリジナルの「オバケのパン屋のお話」などが好評です。また、今の時期には、みんな風邪予防の学習にもなる「コンコンクシャン♪」も人気となっています。他には指先の遊びやカードで遊ぶ知育玩具があります。家庭だけでなく施設の方からも人気を集めています。

こぶた・たぬき・きつね・ねこの歌



オバケのパン屋のお話



コンコンクシャン♪



ありがとうがいっぱい

園長 沼田宗生

今年も新しい年が始まりました。今年の干支は犬です。冬でも元気に走り回っている姿を見ると元気が湧いてきます。私たちも地域の皆様に元気を届けられるような1年にできたらと思っています。昨年4月から、様々な出来事がありましたが、私にとっては、どれをとっても新鮮で楽しい経験となりました。

そして、その集大成とも言える出来事。1月25日に熊本県知事からくまもと里モンプロジェクト顕彰において、個別活動部門でくまもと里モン賞を頂きました。国道3号線から希望の里に入る交差点横の耕作放棄地をひまわり畑に整備したことを評価していただきました。

最初は、コスモスを予定していたのですが、種まきの時期が遅くなってしまい、ひまわりを植えることにしました。真夏の作業は、熱中症になりそうで大変でした。利用者の皆さんと職員が一緒になって、木にからみつたツタや大きくなった木を切り、うっそうと生い茂った雑草を刈っていきました。ペットボトルや空き缶は当たり前、便器や金属の壁用ボードまでが出てきました。そして、9月に撒いた小さな種は、12月上旬には身の丈ほどに成長し、8分咲きくらいにまでなっていました。しかしながら、度重なる寒波の襲来で残念ながら霜枯れしてしまいました。今後は、キカラシの種を播いて4月末頃には菜の花のような花を咲かせたいと考えています。国道沿いの特に高い木は、熊本河川国道事務所の事業として伐採していただきました。利用者の方々も、職員も、手伝っていただいたボランティアの皆様もみんなで頑張りました。そして、その頑張りを熊本県にも認められました。皆さん本当にありがとうございました。



また、11月の秋の大感謝祭では多くの方々に来ていただきました。前日が雨でしたので、当日の朝から水溜りの水を雑巾で吸い取ったり、テーブルや椅子を並べたりなど準備が大変でした。天気は良かったのですが、風が強くテントや看板が飛ばされそうにもなりました。

そんな中、MICAさんの歌声や地域の方々の歌や踊り、保育園児のかわいい踊り、家族会の方々やボランティアの方々のお手伝いなど、皆さんに盛り上げていただきました。利用者の方々も職員も頑張りがりながら楽しむことができました。ありがとうございました。

今年は、4月からは新しい障害福祉サービスが創設されます。5月頃には昨年植えたニンニクや玉ねぎの初めての収穫です。熊本こすす園は、今年も新しい事にチャレンジしていきたいと思っています。そして、利用者の方々にも職員の間にも「ありがとう」の言葉が満ち溢れるようになればと思っています。さらに、それを地域の皆様に評価していただければ、地域全体にも「ありがとう」が広がるのではないかと考えています。